



高田小学校だより

【令和6年度】 7月号

No. 3 0

【教育目標】

自ら学び 心正しく
強い意志のある児童の育成
令和6年 7月19(金)
文責：校長 博多弘泰

宿泊学習(いわき海浜自然の家)



5年生48名は、7月1日(月)・2日(火)の2日間、いわき海浜自然の家で宿泊学習を行いました。昨年度の宿泊学習(会津自然の家)の経験をもとに、次年度の修学旅行につながる体験活動を行いました。全体のめあては、「友情を深めあおう」「集団の規律を守ろう」「最後までがんばり、やりとげよう」「おおいに自然(海)に親しもう」でした。各活動プログラムにおいて、めあてを意識し、みんなで協力しながら頑張る姿をたくさん見ることができ、5年生の成長を感じることができました。また、今回の体験が、自己肯定感(ありのままの自分を肯定する感覚)を高める一助になったと思います。

先月号で、「1ミリをそろえるところもそろろう」を書かせていただきましたが、子どもたちが自然の家の下駄箱に靴を入れるとき、下駄箱の端と自分の靴のかかとをそろえて丁寧におおいていました。校外でも実践できていることにうれしくなりました。

【自然の家の下駄箱】



授業参観

7月5日(金)の授業参観には、多くの保護者の皆様に来校していただいたことに感謝申し上げます。4月以来の授業参観であったため、子どもたちの学びの成長を実感していただけたのではないのでしょうか。

今年度、「これまで以上に学校を開放いたします。」とPTA総会で話をさせていただきました。授業参観日以外にもぜひ、学校の様子、子どもの授業や休み時間、給食の様子を参観していただければと思います。



着衣泳(浮いて待つ)

7月11日(木)、低・中・高学年ごとに着衣泳を行いました。着衣泳とは、衣服を着たまま上手に泳ぐことが目的でなく、慌てずに無駄な動きをせず、「浮いて待つ」ことができるようにすることがねらいです。衣服は、水を吸っても浮きやすい特徴があります。また、着衣は、体温低下を防ぐにも役立ちます。それらの特徴を理解することも大事なポイントでした。



また、着衣は、体温低下を防ぐにも役立ちます。それらの特徴を理解することも大事なポイントでした。



感謝の気持ち

終業式で、子どもたちに何点かの話をしましたが、その1つに、「今日は1学期最後の日、お世話になった方に、『1学期間ありがとうございました』と感謝の気持ちを伝えてください。感謝の気持ちを伝える心の豊かさや一歩踏み出す勇気が、みなさんをさらに成長させてくれます。」と話をしました。感謝の気持ちを持つことは、子どもたちの成長において非常に重要です。心の豊かさや社会性の発達にプラスの影響を与えると同時に、人間関係を深めたり、思いやりの心を育てたりします。その気持ちを日頃からも育みたいと思います。

8月の行事予定

- ~25日(日)夏休み
- 25日(日)親子奉仕作業(PTA)
- 26日(月)第2学期始業式
- 28日(水)クラブ活動
- 29日(木)委員会活動